

みんな活動情報紙

2022

10月号

まちづくり協働課

◆開庁時間 午前 8 時 30 分
～午後 5 時 15 分

◆休日 土曜日、日曜日、祝日
年末年始 (12/29～1/3)

結城市中央町二丁目 3 番地
TEL54-7008 FAX54-7009

Mail

新規登録団体紹介

令和 4 年度に登録いただいた団体のみなさまです。

結城の玄関掃除の会 NO.62

結城駅（北口・南口）、ロータリー周辺の
除草・清掃活動を行っています。



皆さまの参加を、
お待ちしております。

問代表 大橋

東部連絡協議会 NO.63

伝統工芸コミュニティセンターの管理運
営や、伝統行事・祭りの開催・クリーン作戦
を行っています。



問代表 北條

くわの実学級 NO.64

「この指とまれ」で始まる活動を行って
います。集いで温もりと笑顔に出会い、いきい
き元気を友達にしましょう。



問代表 鈴木

登録団体は、「まちづくり協働課」
ホームページにも掲載しています。
ぜひご覧ください。



ホームページ

男女共同参画コーナー

講演会の予定です。

入場無料・託児あり【事前申込制】…電話、FAX、メールの何れかでお申し込みください。

（詳細は「まちづくり協働課」までお問い合わせください）

※ 新型コロナウイルス感染症の状況により、中止となる場合があります。

多様な「性」を考える

日時 令和 4 年 1 1 月 2 6 日（土）1 3 時 3 0 分開演（開場：1 3 時）

場所 結城市民文化センター「アクロス」小ホール

講師 みつはし じゅんこ
三橋 順子 先生

＊性社会・文化史研究者

＊明治大学、群馬大学（医学部）非常勤講師



ホームページ

高校生が考えるまちづくり

栃木市をはじめ、近隣市町の市民活動に関わっている大波龍郷さん〔特定非営利活動法人ハイジ 代表理事〕が中心となり、鬼怒商業高等学校の生徒が、このまちで何ができるかを考えました。

第 1 回



世界人口、地球温暖化、SDGs、住民サービス、食糧自給率、食品ロス等から、世界、日本、地域における問題を学びました。

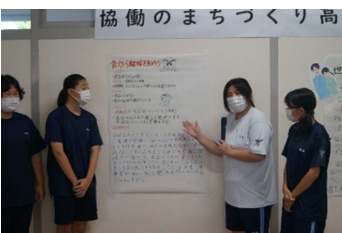
第3回



元「結プロジェクト」メンバーとオンライン交流を行い、商品開発や人の交流の大切さ等を学び、現状やアイデアから逆算し課題を明らかにしました。

第5回（まとめ・発表）

A グループ



第2回

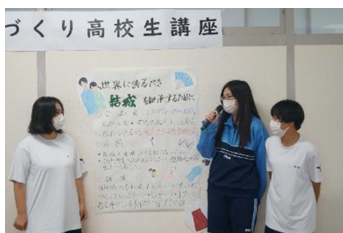


栃木農業高等学校の生徒とオンライン交流を行い、耕作放棄地の有効活用や、ほうき作りから学ぶSDGs等の取り組みを学びました。

第4回



第3回のワークをもとに、「どのように」「なぜ」「何が」「生まれる効果」等、付箋紙やA4用紙に考えを書き、アイディアを出しました。

B グループ^o

Aグループは、『食から結城を知ろう』と題し、SNSの活用、B級品の材料を使用した蔵カフェ、食品ロスの肥料化を発表しました。また、Bグループは、『世界に誇るべき「結城」を継承するために』と題し、SNS活用、伝統・芸能文化を身近に触れられる地域交流型複合施設を発表しました。発表した生徒、参観した教職員、市職員も大変有意義な時間となりました。